

# 第3期 高砂市地域福祉計画 概要版

一人ひとりが思いやり  
心ふれあう ぬくもりのまち



平成30年3月

高砂市



## 第3期高砂市地域福祉計画を策定しました

### 第3期地域福祉計画の策定について

- ◆ 現在、我が国では、少子高齢・人口減少社会という大きな課題を抱えています。また、地域での生活・福祉課題は多様化・複雑化し、支援を必要とする人が増加していますが、地域でそれらの課題を解決していくための「地域力」が脆弱になりつつあります。
- ◆ このような状況の中で、「支え手側」と「受け手側」に分かれるのではなく、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍するとともに、公的な福祉サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる「地域共生社会」を実現することが求められています。また、「地域共生社会」の実現にあたっては、「地域福祉」の推進が不可欠となっています。
- ◆ 高砂市では、平成20年3月に「一人ひとりが思いやり 心ふれあう めくもりのまち」を基本理念に掲げ、「高砂市地域福祉計画」を策定するとともに、平成25年3月には、「高砂市地域福祉計画」の基本理念等を継承した「第2期高砂市地域福祉計画」を策定しました。
- ◆ そして、「地域共生社会」の実現をめざし、高砂市では、市民、地域・福祉関係者、行政などが、それぞれの役割を担い、連携して、地域福祉を推進していくための「第3期高砂市地域福祉計画」を策定しました。



### 「地域福祉」とその必要性

- ◆ 地域福祉は、以下のように定義されています。

**誰もが地域で、自分らしく安心して生活できるように、地域に住んでいる人や地域に関わりがある人・組織が連携・協働して、個人や地域が抱える福祉課題を解決するための取り組み**
- ◆ そのためには、「行政によるサービスの提供」だけではなく、地域に住んでいる人や地域に関わりがある人・組織が、地域で支援を必要としている人たちの声や困っていることなどに「気づき」、その解決に向けて、お互いに「助け合い・支え合う」ことが重要になります。
- ◆ 今後、高砂市において「地域共生社会」を実現していくためには、市民のみなさん一人ひとりが、「地域」や「福祉」を「我が事」として捉え、より一層、「地域福祉」を積極的かつ効果的に推進していく必要があります。
- ◆ 地域で自分らしく安心して生活していくためには、高齢者や障がい者、子どもなどの特定の人だけではなく、地域に住むすべての人が生活しやすい地域社会をつくっていく必要があります。





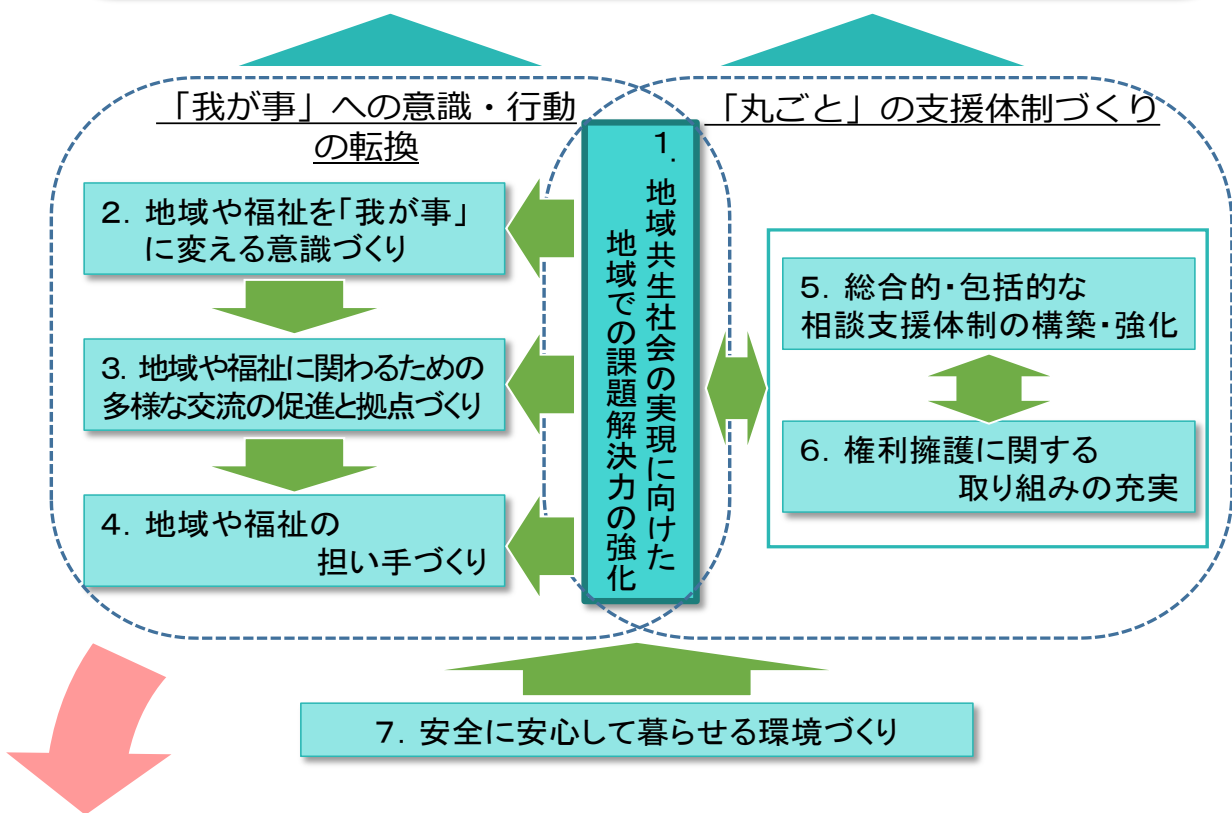
## 第3期高砂市地域福祉計画の体系

- ◆ 基本理念「一人ひとりが思いやり 心ふれあう ぬくもりのまち」（高砂市のめざす地域共生社会）の実現に向け、次の7つの基本目標を設定し、より一層、地域福祉を積極的かつ効果的に推進します。
- ◆ 「基本目標1 地域共生社会の実現に向けた地域での課題解決力の強化」については、基本理念の実現に向けて重点基本目標として位置づけます。

高砂市のめざす地域共生社会

「一人ひとりが思いやり 心ふれあう ぬくもりのまち」

の実現



地域福祉の推進に向けて、市民、地域、福祉関係者、社会福祉協議会、市などが役割分担をしつつ、一緒に取り組みを進めます。

自助	市民	家族・家庭を中心とした、地域で生活する全ての人のことで、地域に住んでいる人はもちろん、地域の学校や会社に通学・通勤する人をいいます。
	地域	自治会、婦人会、老人クラブ、子ども会などの地域単位で活動する組織・団体や、民生委員・児童委員、福祉委員、地域の商店、民間企業、NPOなどをいいます。
共助	福祉関係者	福祉サービスを提供する事業者（社会福祉法人や民間企業）や福祉関係のボランティア団体、NPO、グループ・サークルなど福祉に関わる人・団体をいいます。
	社協	高砂市社会福祉協議会をいいます。
公助	市	高砂市をいいます。



# 地域福祉の推進に向けた取り組み

※以下で掲載した市民、地域、市・社協の取り組みは一例です。

## 重点基本目標

### 基本目標1 地域共生社会の実現に向けた地域での課題解決力の強化

#### 高砂市の現状・課題

- 地域の抱える課題の多様化・複雑化により、課題の解決等に向けて効果的な活動の展開が難しくなっています。
- 多様な主体が連携・協働し、地域共生社会の実現に向けて、地域での課題解決力を強化していくことが必要となっています。

#### 取り組みの内容

- 1) 市民主体の地域福祉活動の活性化
- 2) 地域の多様な主体が連携・協働できる仕組みの構築

#### 市民の取り組み

- 関心・興味のある地域活動に参加
- できる範囲で、多様な主体による話し合いなどにも参加

#### 地域の取り組み

- 地域の現状と課題を共有、解決策の検討と具体的な取り組みの推進

#### 市・社協の取り組み

- 自治会等の円滑な運営の支援、相互連携の強化
- 民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくり
- 地域全体の課題や各担い手が抱える課題を把握・共有し、その解決策を一緒に考え、取り組んでいくための場・仕組みづくり



### 基本目標2 地域や福祉を「我が事」に変える意識づくり

#### 高砂市の現状・課題

- 市民一人ひとりが、地域や福祉を「我が事」として主体的に捉え、興味・関心を持つことが、地域福祉を推進していくための大前提となります。

#### 取り組みの内容

- 1) 地域や福祉に関心をもつ機会づくりの推進
- 2) 福祉教育・学習の推進

#### 市民の取り組み

- まちや地域について関心を持ち、自分や家族が暮らしたい地域について考え、できる範囲から、具体的な取り組みに参加

#### 地域の取り組み

- 福祉教育・学習や人権教育の活動に参加・協力
- 担い手・関係者として福祉や人権を正しく理解し、活動に活用

#### 市・社協の取り組み

- 市民が地域に関心、愛着が持てるようなイベントや広報活動の実施
- 保育所・幼稚園・認定こども園や小中学校において、地域での様々な体験・交流活動を実施
- 「我が事」の意識醸成を図り、具体的な活動につなぐ

### 基本目標3 地域や福祉に関わるための多様な交流の促進と拠点づくり

#### 高砂市の現状・課題

■近所づきあい・地域のつながりの希薄化が進んでいますが、その一方で、親密な近所づきあいを希望するといった市民も多く、「地域」に関する市民の理想と現状には大きなギャップが生じています。

#### 取り組みの内容

- 1) 地域での多様な交流の機会づくりの推進
- 2) 地域における居場所づくりと活動拠点づくりの推進

#### 市民の取り組み

- 自分にあったスタイルで地域への関わりを持つ
- 身近な地域の居場所や活動拠点を知り、積極的に活用

#### 地域の取り組み

- 地域住民が参加したくなる、気軽に楽しく参加できる取り組みの検討と地域への第一歩となる交流の機会づくり

#### 市・社協の取り組み

- 高齢者の積極的な社会参加、介護予防の促進
- 住民主体の地域における多様な居場所づくりの促進
- 既存施設の有効活用、利用促進



### 基本目標4 地域や福祉の担い手づくり

#### 高砂市の現状・課題

■地域や福祉の担い手は、固定化・高齢化や負担の偏りなどが大きな問題となっており、地域福祉を推進する上で、担い手づくりは喫緊の課題となっています。

#### 取り組みの内容

- 1) 既存の担い手への支援
- 2) 多様な人材の発掘・育成による新たな担い手づくり

#### 市民の取り組み

- 自分にあったスタイルで地域活動等に参加し、地域のみんなで担う仕組みへの転換に参加

#### 地域の取り組み

- 既存の担い手・リーダーだけで担う仕組みから、地域のみんなで担う仕組みに転換

#### 市・社協の取り組み

- 地域における担い手の負担軽減等に向けた活動への支援
- 担い手同士が情報交換・共有、交流できる場・機会の提供
- 元気な高齢者の積極的な社会参加の促進
- 地域や福祉の担い手の発掘・育成と市民が支援者となる仕組みの構築・充実



## 基本目標 5 総合的・包括的な相談支援体制の構築・強化

### 高砂市の現状・課題

■支援が必要な人の増加とともに、公的サービスの対象とならない制度の狭間にある人や、個々の相談支援機関では対応できない複合的な課題を抱える世帯・人などへの対応が大きな課題となっています。

### 取り組みの内容

- 1) 地域における見守り体制の強化と相談機能の充実
- 2) 相談支援機関の連携体制の構築・強化
- 3) 福祉サービス・制度の質の確保・向上と情報提供の充実

### 市民の取り組み

- 相談窓口・相談支援機関を知る
- 支援が必要な人に気づいたら、相談窓口等に連絡・通報・相談

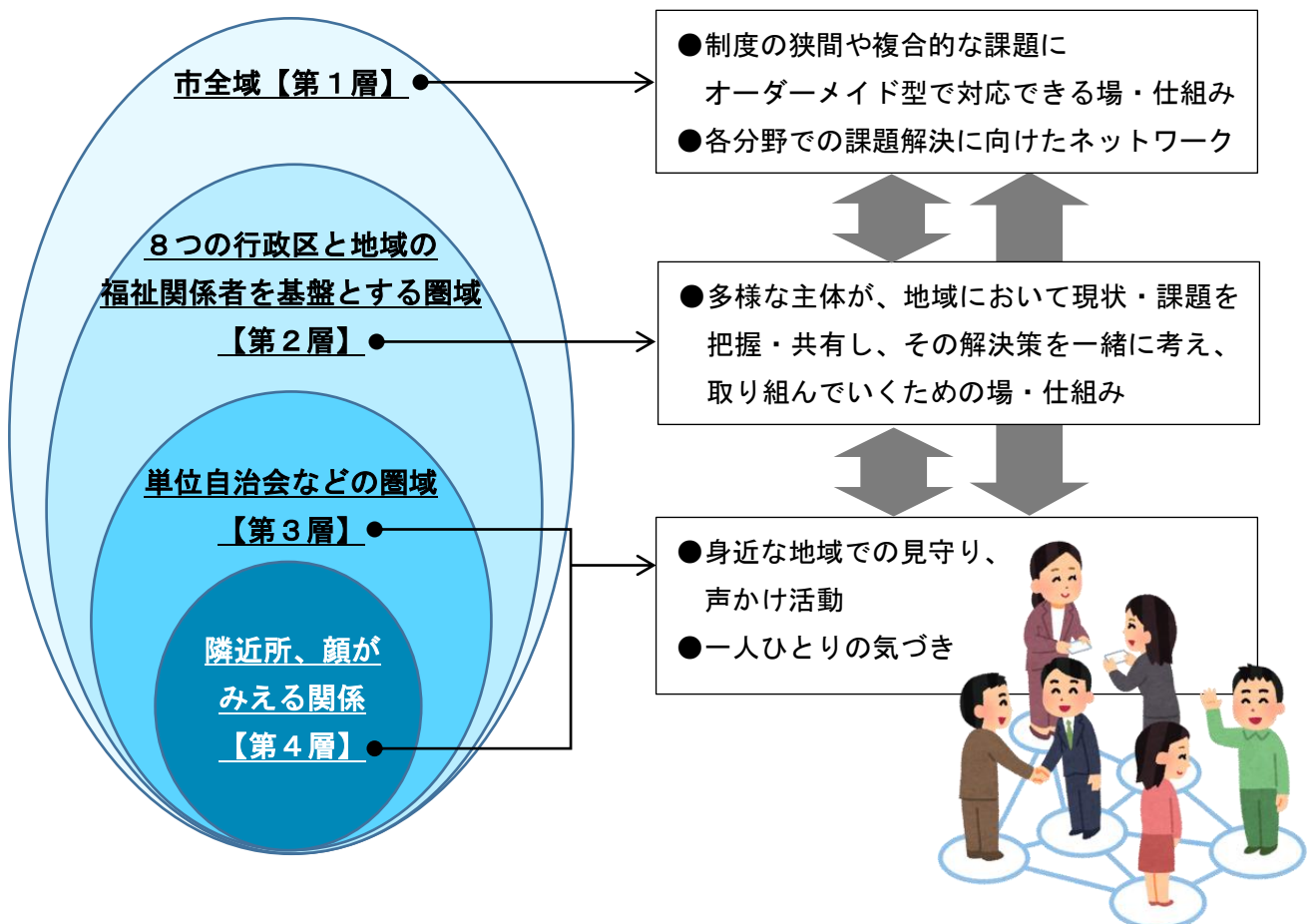
### 地域の取り組み

- 各分野の相談窓口およびネットワーク、新たな総合的・包括的な相談支援体制の理解・認識と積極的な連携

### 市・社協の取り組み

- 多様化・複雑化する相談内容に対応するための相談支援機能の充実
- 制度の狭間や複合的な課題等にオーダーメイド型で対応できる協議の場・仕組みづくり
- 高齢者や障がい者、子ども、生活困窮者支援など各分野のサービス・制度の質を確保・向上
- 多様な場・機会・媒体を活用した積極的かつ効果的な情報提供・発信

### 【高砂市における見守り・相談支援体制のイメージ】



## 基本目標6 権利擁護に関する取り組みの充実

### 高砂市の現状・課題

- 認知症の人の増加や障がいのある人の地域生活への移行などに伴い、権利擁護の支援に向けた取り組みの充実が不可欠となっています。
- 高齢者や障がいのある人、子どもへの虐待などの課題を抱える世帯・人への対応も大きな課題となっています。

### 取り組みの内容

- 1) 権利擁護の支援に向けた取り組みの充実
- 2) 虐待・DVの予防と早期発見・早期対応

### 市民の取り組み

- 権利擁護の支援の重要性などを知る
- 身近で被害に気づいたら、相談窓口等に連絡・通報・相談

### 地域の取り組み

- 支援が必要なケースや虐待などに気づいたら、専門機関・相談窓口へ連絡・通報・相談し、必要かつ適切な支援につなぐ

### 市・社協の取り組み

- 権利擁護に関する周知・啓発と成年後見制度や福祉サービス利用援助事業の利用促進
- 地域包括支援センター等で権利擁護に関する相談支援を実施
- 障がい者基幹相談支援センターの設置に向けた検討
- 権利擁護センターの事業対象、機能、体制などの検討
- あらゆる暴力を決して許さないという意識づくり

## 基本目標7 安全に安心して暮らせる環境づくり

### 高砂市の現状・課題

- 市民一人ひとりが安全に安心して暮らせる環境は、地域福祉の推進を下支えする重要な要素となります。
- 市民の災害時対応への不安は依然として大きく、災害時の要支援者に対する支援体制づくりも課題となっています。

### 取り組みの内容

- 1) 住みやすい生活環境の整備
- 2) 緊急時・災害時対策の充実
- 3) 防犯対策・消費者被害防止に向けた取り組みの推進

### 市民の取り組み

- 地域の防災訓練などの防災活動に積極的に参加
- 地域の自主防災組織に加入し、地域の緊急時・災害時対策に参加

### 地域の取り組み

- 自主防災組織づくり
- 地域での見守りや声かけ活動などの防犯活動の実施

### 市・社協の取り組み

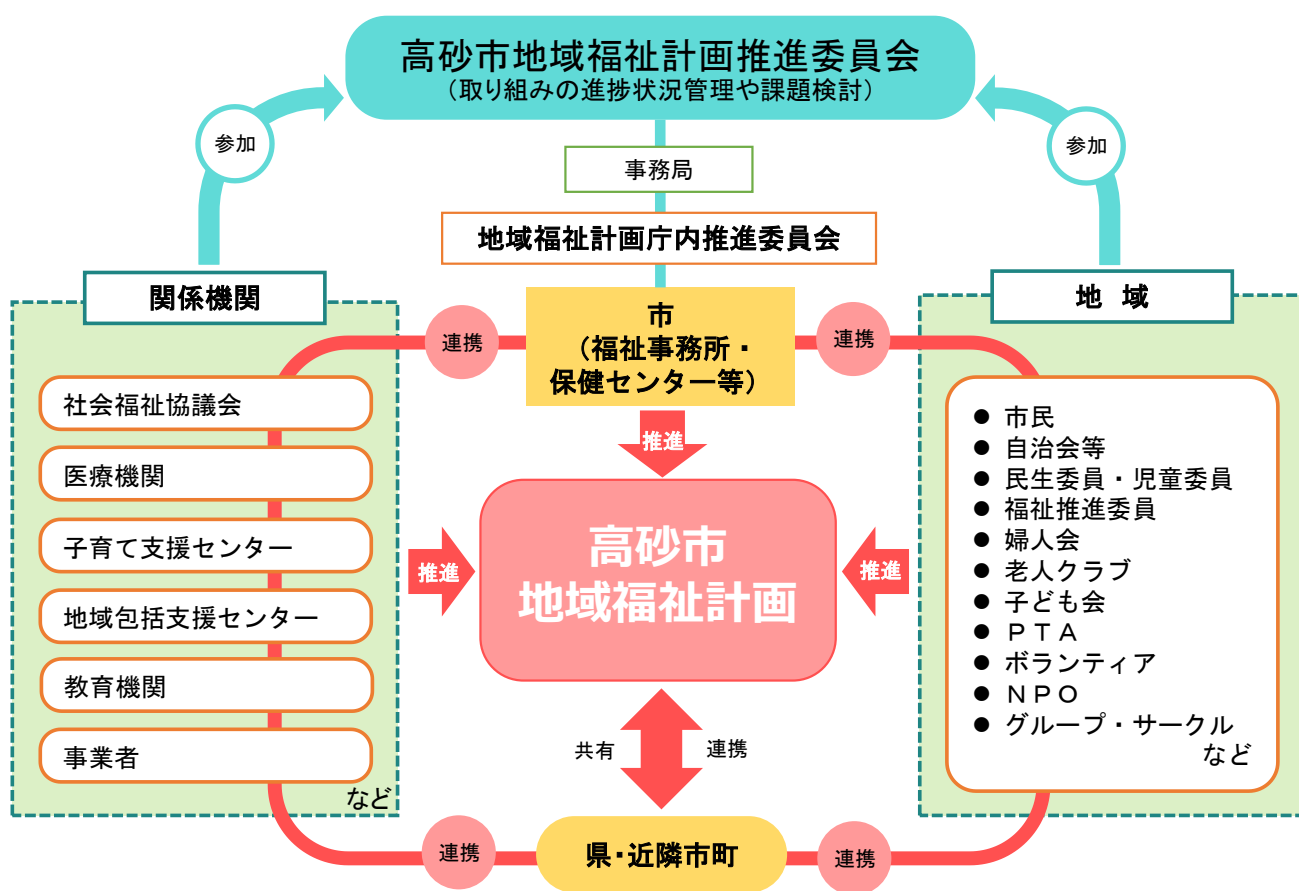
- 移動支援・移送サービス等の検討
- 災害ボランティアセンターの設置・運営訓練の実施と災害時支援ボランティア対象の研修の充実
- 個別支援プランの作成などを通じた地域における支援体制づくり
- 防犯等に関する積極的な情報発信、防犯に対する意識づくり





# 地域福祉計画の推進

- ◆本計画において、進捗管理と評価などを進めるため、市民代表、各種団体代表、学識経験者等で構成される「高砂市地域福祉計画推進委員会」を設置します。
- ◆「高砂市地域福祉計画推進委員会」では、計画に関連する取り組みなどの進捗状況の確認をはじめ、計画策定段階で地域の課題として挙がっているが、本計画に対応策等が十分に反映できていない事項などについても、解決策等について継続的に検討を進めます。
- ◆計画の推進方策や新たに生じた課題などについても検討し、関連する事業や取り組みの評価・検証については、PDCAサイクルに基づいて実施します。



## 第3期高砂市地域福祉計画 概要版

発行年月日：平成30年3月

編集・発行：高砂市 福祉部 地域福祉室 障がい・地域福祉課  
〒676-8501 兵庫県高砂市荒井町千鳥1丁目1番1号  
電話：079-443-9027 FAX：079-443-3144  
メール：tact2511@city.takasago.lg.jp  
URL：http://www.city.takasago.lg.jp

くわしい内容は  
「高砂市地域福祉計画」  
で検索！

